



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS
THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

KANAZAWA YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN 920-0998

<http://sophiruka.sakura.ne.jp/saigaways/>

国際会長主題 「私たちは変えられる」 “Yes, we can change.”
アジア太平洋地域会長主題 「アクション！」 “Action!”
西日本区理事主題 「未来に残すべきものを守り育てる」
“Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on the Future”
中部部長主題 「ワイズ総活躍中部」
金沢犀川クラブ会長主題 「明日に向かって飛躍！ ワイズの輪を広げよう！」
会長：北 肇夫、副会長・会計：澤瀬 諭、書記・直前会長：平口哲夫

今月の聖句 「神の国は、見える形では来ない。『ここにある』『あそこにある』と言えるものでもない。実に、神の国はあなたがたの ^{あいだ} 間にあるのだ。」 新共同訳聖書 17章 20節後半～21節

2019年4月強調月間

YMCA サービス・ASF

メンバー1人ひとりがYMCAの新しいブランドコンセプトを理解し、YMCA サービス・ユース事業に積極参加すれば、あなたのクラブも「よくなっていく」ことでしょう。

人見晃弘 Yサ・ユース事業主任（大阪泉北クラブ）

☆☆☆ 4月第一例会☆☆☆

恒例の金沢YMCA主催「たけのこ掘り体験」をもって4月第一例会とする予定でしたが、会場の都合がつかないので、4月第二木曜に「お花見特別例会」を開催することにしました。

日 時：4月11日(木)19:00～21:00

会 場：KKR ホテル金沢 レストラン IBIS
(金沢市大手町2-32 TEL:076-264-3261)

会 費：6,500円

準 備：北会長

*** プログラム ***

司 会：平口ワイズ

開会点鐘：北会長

ワイズソング：一同

今月の聖句：司会

ゲスト紹介：司会

今月のハッピーバスデー：北会長

平口(4日)

食前の感謝：竹中ワイズ

—— 会 食 ——

事業委員会報告

ニコニコタイム：澤瀬ワイズ

閉会点鐘：北会長

*使用済み切手、アルミ缶、ウェス用布製品をご提供ください。

☆☆☆ 3月例会報告☆☆☆

【第一例会】3月14日(木)19:00～21:00、卓話「ふだんづかいの水引」廣瀬由利子氏(株自遊花人 代表)、参加者：北・北メット、澤瀬・竹中・竹中メット・平口・平口メット。【第二例会】3月28日(木)19:00～21:00、竹中チャペル、参加者：北・竹中・平口。

富山YMCAの松田誠一総主事の送別会 4月5日18:30から、香林坊大和8F原宿南国酒家、会費6,500円、参加予定：北・平口。5月第一例会 5月16日19:00～21:00、「古楽器演奏」(仮題)アンサンブル30(代表 安岡厚子氏)

今月の聖句について 17章20節の「ファリサイ派の人々が、神の国はいつ来るのかと尋ねたので、イエスは答えて言われた。」に続く聖句。「実に、神の国はあなたがたの間にあるのだ」は、口語訳聖書では「神の国は、実にあなたがたのただ中にあるのだ」、NKJではFor indeed, the kingdom of God is within youと記されている。「神の国」とは、ファリサイ派の人々が期待するような、ローマ帝国の支配から解放された現世的な国家ではない。英語のwithinは根本的に、内部と外部を隔てる境界が意識されていて、その境界の内側というイメージ。神の国は時空を超えた存在。(平口)

5月の当番 準備：竹中、司会：澤瀬

《金沢YMCAのホームページ》

<http://sophiruka.sakura.ne.jp/kanazawaymca/>

当クラブ	3月出席者	2月出席率(正会員)	B F ポイント	ニコニコタイム
正会員 4名 広義会員 0名 功労会員 1名	正会員 4名 功労会員 0名 メネット 3名 ビジター 0名 ゲスト 1名	4÷4×100 メーキャップ 0名	前月繰越切手 3,758g 3月分切手 0g 今年度累計 切手 3,758g 現金 0円	前月累計 112,210円 3月 4,500円
合計 5名	8名	100%		今期累計 116,710円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

◆ 3月第一例会報告 ◆

竹中 丈晴

2019年3月第一例会は、午後7時からホテル金沢「錦の間」で開催された。セレモニー・会食後、(株)自遊花人代表の廣瀬由利子さんによる卓話「ふだんづかいの水引」を拝聴した。



(<https://www.jiyukajin.net/#hirose>より引用)

加賀水引といえば、結納業として始まった創業100年余の“津田”が有名で、結婚の結納に際して“津田”の加賀水引を調達した人も会員におられる。しかし、当時、水引についての世間の関心は、高いとは言えない状況だった。廣瀬さんは、日常生活において手軽に使える水引作品を、代表的な結び方である「あわじ結び」・「玉結び」を応用して多種・多様な作品を考案し、商品化したことから、水引についての世界的な関心を高めた。

作品にはその時の自分の心が表われ、いつも穏やかな気持ちで作ることが大切だと、廣瀬さんは仰っていた。若草教会のクリスチャンでもある廣瀬さんの作品は、とても気品があり、今後、ますます世界的な評価を得ていくことだろう。



卓話後、いろいろ質問があり、特にメネットさんの関心は高く、皆さん、水引造りをしてみたいと話しておられた。



◆ 東オーストラリア観光旅行記 ◆

～ローンパイン・コアラ・サンクチュアリーを中心に～

平口 哲夫

2018年11月13日(火)～11月20日(火)、JTB平成30年度秋季海外旅行「東オーストラリア～ゴールドコースト・メルボルン・シドニーをめぐる旅～」のM団(39名)に、メネットのお供として参加。13日12:00金沢駅発の貸切バスにて小松空港へ。小松空港14:45発のJL188便にて羽田空港15:50着、成田空港16:40発の貸切バスにて成田空港へ。成田空港19:30発のQF062便にてオーストラリアのブリスベンへ(所要時間9時間10分)。

ブリスベン着11月14日(水)05:40。専用車でクイーンズランド州の州都ブリスベンを観光。マウントクーサ展望台(高227m)でブリスベンスィーからモートンベイへ注ぐブリスベンリバーの景色を眺めてから、ローンパイン・コアラ・サンクチュアリーを見学。右掲の写真は、コアラを抱っこ中のメネットの傍で立っている私を、添乗員に撮ってもらったもの。



このサンクチュアリーは、1927年に開園した世界最大にして最古の動物保護区で、コアラのほか、カンガルー、ワラビー、ウォンバット、タスマニアデビル、カモノハシなどの哺乳類、エミューなどの鳥類、イースタンペアーデットドラゴンなどの爬虫類を含む100種類ほどの野生動物を飼育している。カモノハシは専用の建物の薄暗い室内の水槽に飼われていて、写真を撮ろうとしても、泳ぎが早いので、うまく撮れなかった。女性飼育員が黒豚みたいな体格の、見慣れない動物を散歩させており、その様子



を写真に撮って、帰国後、インターネットで紹介されている写真で見比べてみたら、ウォンバット(生態は違うが、コアラに近い種族)であることが分かった。左掲の写真は、柵に囲まれた敷地に放し飼いされているカンガルーに餌をやっているところを撮ったもの。奈良公園のニホンシカに餌をやっているのと似たような感じ。私が手にしている餌は、先に敷地に入っていた同行観光客が買い求めた餌の余りをくださったもので、私も使い切れず、後から入ってきた同行観光客に再譲渡。

右掲の写真はサンクチュアリーのレストラン前で撮ったもの。このトカゲは、園内のあちこちにおいて、昼食をとったレストランの中にも入りこんでいた。帰国後、インターネット



で調べてみたところ、イースタンペアーデットドラゴンであることが判明。昼食後、専用バスでビーチリゾートのゴールドコーストに向かい、サーファーズパラダイスをちょっと散策してからマントラ・レジエンス・ホテルにチェックイン。